

日本政府奨学金留学生・ABE イニシアティブ研修員等 壮行会の開催

(2019年9月4日 於：大使公邸)

2019年9月4日、大使公邸において日本に出発予定の日本政府奨学金留学生（教員研修員）9名、Africa Business Education(ABE)イニシアティブ研修員2名、日本・世界銀行プログラムの留学生1名、あしなが留学生1名の合計13名に対する壮行会を開催しました。

壮行会には、主賓のスウェーデン教育・科学技術大臣の他、マラウイ政府関係者、帰国した国費留学・JICA 長期研修終了者等が参加しました。13名の留学生は各自自己紹介した後、各留学・研修プログラム生の代表が1名ずつスピーチを行い、日本における留学・研修生活に向けての抱負を語りました。

柳沢大使はスピーチで、新規留学生・研修員はTICAD7の重点分野である人材育成に合致するものであり、留学生・研修員が日本で身につける知識や経験は帰国後各分野で非常に価値のあるものとなるであろう、日本では学業に励む一方、マラウイと日本の文化交流に貢献してほしい、と述べました。スウェーデン教育大臣はスピーチで、国家が成長するためには教育への投資が不可欠であるとし、ドマシ教員養成大学やナリクレ教員養成大学の拡張・建設支援に加えて、日本政府が教育分野を始めとして人材育成に協力してきたことに感謝を示しました。また、留学生・研修員に対しては、日本滞在中は日々努力をし母国の誇りとなるような人材となることへの希望を託しました。



集合写真



教員留学生によるスピーチ



卒業生によるスピーチ



レセプションの様子